第14巻 第2号（通巻第26号）2025年11月発行　ISSN 2187-0292

埼玉透析医学会 会誌

Journal of the Saitama Society for Dialysis Therapy
Volume 14, Number 2
2025

特集

第53回 埼玉透析医学会 学術集会 プログラム・抄録集
第16回 埼玉アクセス研究会 PROCEEDINGS-2025



埼玉透析医学会
http://www.ssdt.jp/

埼玉透析医学会 会誌

Journal of the Saitama Society for Dialysis Therapy
Volume 14, Number 2
2025

特集

第53回 埼玉透析医学会 学術集会 プログラム・抄録集
第16回 埼玉アクセス研究会 PROCEEDINGS-2025

埼玉透析医学会
http://www.ssdt.jp/

INDEX

巻　頭　言 …… 85

第53回埼玉透析医学会学術集会
プログラム・抄録集

会場案内図 …… 89

参加者へのご案内とお願い …… 90

発表論文原稿執筆要項について …… 92

タイムテーブル …… 94

プログラム …… 95

抄　　録

大会長演題 …… 99

一般演題 …… 101

協賛企業一覧 …… 109

第16回埼玉アクセス研究会 学術集会
PROCEEDINGS-2025

proceedings　目次 …… 113

VA 管理の実践力 ―NS・CE の介入― …… 114

症例提示を深掘りする …… 122

一般演題 …… 127

学術集会開催記録 …… 147

2025年施設名簿 …… 149

埼玉透析医学会会則 …… 151

埼玉透析医学会 役員 …… 153

索　　引 …… 154

次回開催のご案内

第17回 埼玉アクセス研究会学術集会

会　　期：2026年7月26日（日）

会　　場：ウェスタ川越 多目的ホール
〒330－0854　埼玉県川越市新宿町1－17－17
TEL：049－249－3777

会　　長：四宮 敏彦（大宮中央総合病院）

副 会 長：佐伯 直純（埼友草加病院）
小川 智也（埼玉医科大学総合医療センター）

演題申し込み方法：オンラインによる演題受付とします。
抄録本文を700文字以内でお願いします。

募集期間：2026年3月下旬～5月中旬（予定）

共　　催：埼玉透析医学会

事 務 局：埼玉医科大学総合医療センター 血液浄化センター内
清水 泰輔
〒350－8550　埼玉県川越市鴨田1981
TEL：049－228－3523
FAX：049－226－6822
E-mail：jinkojin@saitama-med.ac.jp

巻　頭　言

「透析を止めた日」のインパクト



埼玉透析医学会 会長
岡田　浩一

堀川恵子氏の著書『透析を止めた日』をお読みになった会員の方も多いのではないでしょうか。本書は、透析医療の限界に直面した一人の患者とそのご家族の葛藤を、圧倒的な臨場感と共に描いたノンフィクション作品です。医学的な記述には一部に議論の余地があるものの、私自身、透析医療に携わる者として、ご家族の視点から腎不全患者の最期を追体験する貴重な機会となり、大いに学びを得ました。透析が継続困難となった患者の身体的・精神的苦痛に対し、著者がただ見守ることしかできなかった無念の思いは、読者の胸にも深く迫ります。こうした切実な声に耳を傾けることは、私たち医療従事者にとって極めて重要な姿勢であると改めて感じさせられました。

本書に感銘を受けた上川陽子衆議院議員は、呼びかけ人代表として「自民党の国会議員有志でつくる腎臓病の医療に関する勉強会」を立ち上げられました。その後の詳細な経緯は定かではありませんが、令和7年6月13日に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針2025（骨太方針2025）」においても、腎不全患者の緩和ケアを含む慢性腎臓病対策の推進が明記されるに至りました。このような流れを受け、厚生労働省の指導のもと、日本緩和医療学会・日本腎臓学会・日本透析医学会の三学会が合同で『腎不全患者のための緩和ケアガイダンス』を作成し、2025年9月29日に公開いたしました（https://jsn.or.jp/medic/newstopics/formember/content-134.php）。私もこの夏、日本腎臓学会の理事として本ガイダンスの作成に深く関わり、緩和医療の専門家から多くの知見を学ぶ機会を得ました。本ガイダンスが、透析継続が困難となった腎不全患者の苦痛を少しでも和らげる一助となることを心より願っております。

このような大きな変化の契機となった『透析を止めた日』は、未読の会員の皆様にもぜひご一読いただきたい一冊です。医療の現場に立つ私たちが、患者とその家族の声に真摯に向き合うための一助となることを確信しています。

53rd Annual Meeting of Saitama Society for Dialysis Therapy

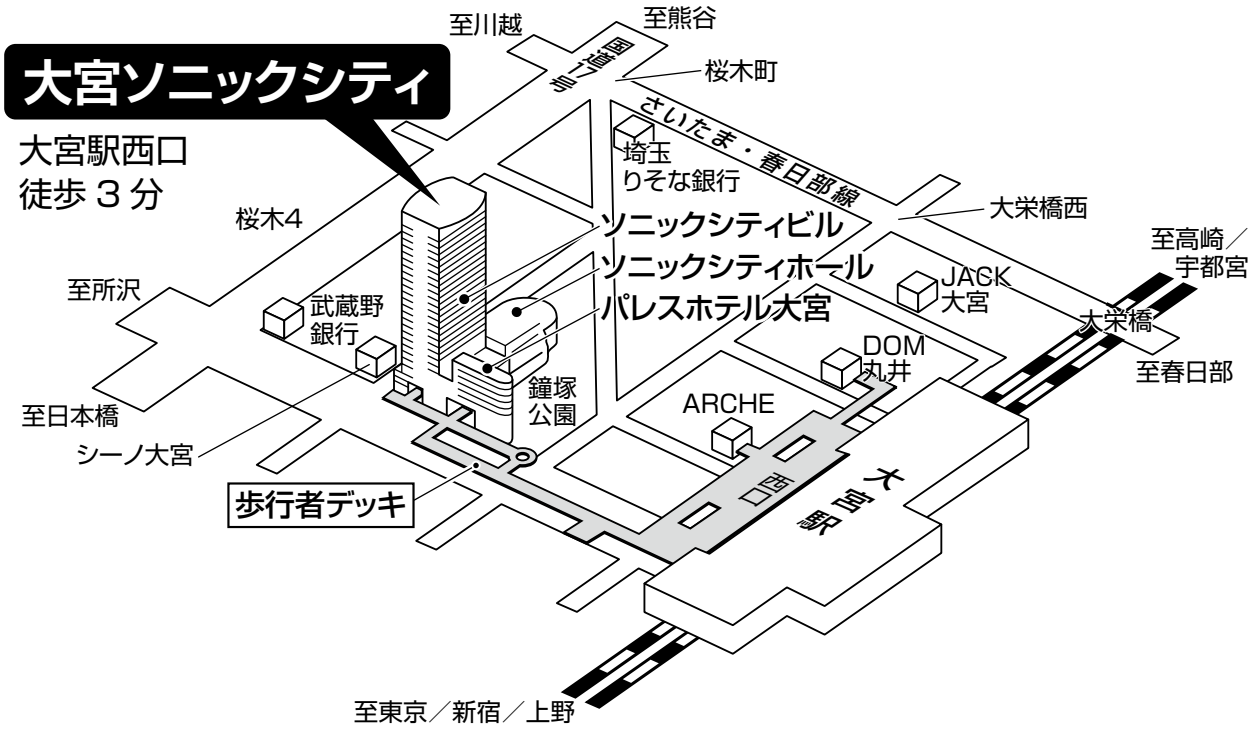
Abstract 2025

第53回埼玉透析医学会学術集会

- 大会長：中川 芳彦（社会医療法人社団 新都市医療研究会〔関越〕会 関越病院）
- 日　時：令和7年12月7日㈰ 10:00～
- 会　場：大宮ソニックシティーホール 4F 国際会議室

事務局：〒350－0495　埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷38
埼玉医科大学病院 腎臓内科
TEL：049－276－1611／FAX：049－295－7338
URL：http://www.ssdt.jp
E-mail：jinnai@saitama-med.ac.jp

会場案内図

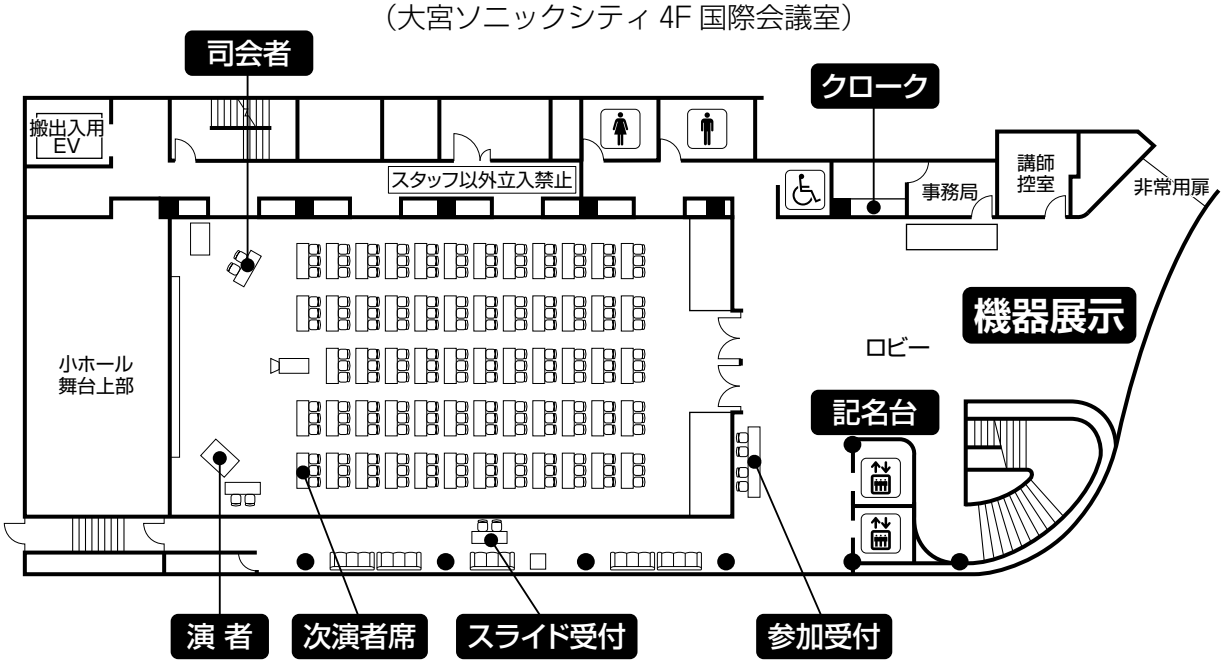


お問い合わせ

財団法人埼玉県産業文化センター（大宮ソニックシティ）
〒330-8669 さいたま市大宮区桜木町１丁目７番地５
ソニックシティビル5階 私書籍 75 号
TEL：048-647-4111　TEL：048-647-4159

会場見取図

（大宮ソニックシティ 4F 国際会議室）



参加者へのご案内とお願い

■参加者の皆様へ

1. 会　　期　　令和7年12月7日（日）
2. 会　　場　　大宮ソニックシティー ホール棟4階 国際会議室
（さいたま市大宮区桜木町1丁目7-5）
3. 参加受付時間　　令和7年12月7日（日）9：30～15：30
4. 開 演 時 間　　10：00～15：30
5. 参　加　費　　一般：1,000円　学生：無料（受付で学生証の提示をお願いします）。
6. 発言される際はマイクを使用し、最初に所属と氏名を明らかにしてください。限られた時間内に討論ができるように、予めマイクの前にお並びください。
7. 携帯電話のご使用はロビーとし、会場内ではマナーモードの設定をお願いします。
8. クロークでは貴重品のお預かりはできませんのでご了承ください。
9. 会場内の喫煙・ご飲食は禁止されておりますのでご了承ください。
10. 一般演題の中から厳正な審査を行い、Best Presentation に対して表彰を行います。
11. 認定医制度による認定更新および新規申請希望者のための研修単位登録票学術集会参加（5単位）の発行をいたします。参加証をご提示のうえ手続してください。
12. 慢性腎臓病療養指導看護師の資格ポイント取得対象学会として認定されていますので、申請に使用される方は参加証明書を大切に保管してください。

■司会・座長の方へ

1. 開始予定時刻10分前にはご準備ください。
2. 限られた時間内で発表が円滑に進むよう、質問・討論を希望される参加者がいる場合は、司会者が指名し質問・討論が速やかに行われるようご指示ください。

■演者の方へ

1. 一般演題は発表7分、討論3分とさせていただきます。
2. 発表方法はデジタルプレゼンテーション（パソコン発表）のみとします。
3. 発表者ツールは使用できません。
4. 演者は発表時間の30分前までにスライド受付で必ず動作確認をおこなってください。
5. プレゼンテーションは Win Power Point での作成に限らせていただきます。
6. 発表時間1時間前までに USB 等のメディアを持参し、PC 受付でご確認ください。

7. スライド進行はご自身で演台に設置してある PC を操作の上、お願いいたします。なお、スライドの枚数制限はありませんが、発表時間を厳守してください。

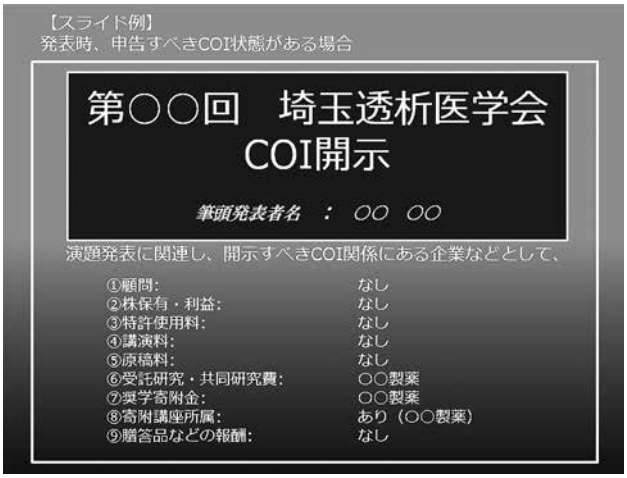
8. 当日の発表時に利益相反についての情報開示をお願いいたします。発表の最初か最後に利益相反自己申告に関するスライドを加えてください。後述する「利益相反自己申告に関するスライド例」を参考にしてください。

9. 閉会挨拶時に Best Presentation の表彰を行いますので、ご参加をお願いいたします。

10. 埼玉透析医学会会誌に掲載する発表論文原稿を令和8年3月27日（金）までにご提出ください（詳細はお配りする「記録原稿執筆のお願い」をご参照ください）。

「利益相反自己申告に関するスライド例」





発表論文原稿執筆要項について

本学術大会でご発表された内容は、埼玉透析医学会会誌（第15巻1号）掲載用の論文として収載して頂くことをお願いしております。下記の会誌投稿に関する内規に承諾していただき、発表スライドの当日受付で提出、もしくは令和8年3月27日（金）までに下記送付先まで E-mail で提出をお願いいたします。

特別講演・企業セミナー

ご担当頂いた講演について総説としてご執筆賜りたくお願いいたします。

一般演題

ご発表頂いた演題について発表論文としてご投稿くださいますようお願いいたします。

会誌投稿に関する内規

埼玉透析医学会（以下「当会」という）は、「当会」が発刊する「会誌」への投稿に関し、以下のとおり定める。

1. 投稿の種類

「当会」が発刊する「会誌」への投稿は、①埼玉透析医学会および埼玉アクセス研究会の学術集会で発表されたものから、発表論文として論文集に掲載するために投稿するものと、②会誌編集委員会の企画により、投稿を依頼されたものとする。なお、論文は透析医療に関するもの、会員に対し有益な内容で、他誌に発表されていないもの（抄録を除く）あるいは投稿中でないものに限るものとする。また、個人情報保護の観点から容易に個人が特定されないように十分に配慮しなければならない。利益相反がある場合は記載すること。

2. 投稿資格

論文の筆頭著者は原則として「埼玉透析医学会の施設会員」とする。

3. 原稿の作成

1）原則としてパーソナルコンピュータを使用し、文字のみの本文を Word または Text のファイル形式で作成する。

2）文字数は図表を含めず総説は8,000程度、発表論文は4,000程度を目安に作成し、本文には頁をつける。

3）①図表は Word、Excel、Power Point、JPEG、GIF で作成する（写真などは鮮明なものを使用する）。

②掲載は原則的に白黒印刷であるため、カラーで提出される場合は印刷時のコントラストに配慮する。

③図表は本文とは別のファイルを用意し、図表の下に番号を記し、本文中に挿入位置を明示する。
※他誌書から図表を転載利用する場合（自筆も同様）は、著作者ならびに出版元の許諾が必要となる。

4）文献は主要なもののみ10点以内とし、文中の引用箇所に、半角上付で引用順に1），2）3～5）のように記載し、著者4名以上の場合は“…，他”“…, et al”とする。

①雑誌の場合　著者名：論文名．雑誌名，巻：頁（初め－終わり），西暦年

②書籍の場合　著者名：論文名．書籍名（編者名），頁（初め－終わり），出版社名，所在地，西暦年

③誌名を略記する場合　出版雑誌の定める略名を使用し、また外国のものはIndex Medicusの略称に準じる。

④「孫引き」を避け、必ず原典にさかのぼって出処を明示する。

4. 論文の体裁

表題頁、本文、文献、図表の順にまとめる。

1）表題頁には①題名、②著者および共同著者（全員フリガナを明記）、③所属施設名、④連絡先（筆頭者の所属郵便番号、住所、電話番号、FAX番号、電子メールアドレス）を記載する。

2）本文はⅠ. 緒言（はじめに、まえがき）、Ⅱ. 研究方法（対象、症例、方法）、Ⅲ. 研究結果（結果）、Ⅳ. 考察、Ⅴ. 結論（結語、まとめ、おわりに）の順序で記述する。

5. 著作権

学会誌の掲載内容（インターネット上で公開する電子媒体を含む）の著作権は、「当会」が保有するものとする。また投稿者は、投稿内容が受理され学会誌に掲載された場合、学会誌掲載内容がインターネット上で公開されることについて了解しているものとし、これによる使用料は「当会」に帰属するものとする。

6. 校　正

会誌出版社の編集後、著者校正を依頼する。

7. 原稿締切

令和8年3月27日（金）必着とする。

8. 原稿の送付先

〒350-0495　埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷38
埼玉医科大学病院 腎臓内科
埼玉透析医学会事務局　宛
TEL：049-276-1611　FAX：049-295-7338
E-mail：jinnai@saitama-med.ac.jp

2025年12月7日㈰　大宮ソニックシティホール

	会場	展示	幹事会
	4F　国際会議室	ロビー	501会議室

9:00

9:10～9:40 **幹事会**

9:30～ **開　場**

10:00

10:00～10:10 **開会挨拶**

10:10～10:50

大会長講演

外来で完結させるバスキュラーアクセス手術をめざして

座長：**岡田 浩一**（埼玉医科大学病院 腎臓内科）
演者：**中川 芳彦**（社会医療法人社団 新都市医療研究会〔関越〕会 関越病院）

10:50～11:30

11:00

一般演題 1

座長：**塚本　功**（埼玉医科大学国際医療センター 臨床工学部）
島崎 玲子（医療法人さくら さくら記念病院）

11:30～12:10

一般演題 2

座長：**安藤 勝信**（練馬光が丘病院 臨床工学室）
齋藤 翔太（シャローム病院 臨床工学科）

12:00

休　憩

12:20～13:20　（共催：ノーベルファーマ株式会社／株式会社メディセオ）

ランチョンセミナー

CKD症例の栄養学的諸問題と亜鉛の果たす役割について

座長：**池田 直史**（さやま腎クリニック）
演者：**大河原 晋**（自治医科大学附属さいたま医療センター 腎臓内科／透析部）

13:00

休　憩

13:30～14:00

埼玉透析医学会総会

会　長：**岡田 浩一**（埼玉医科大学病院 腎臓内科）
事務局：**友利 浩司**（埼玉医科大学病院 腎臓内科）

14:00

14:00～14:10 **埼玉腎不全看護研究会の報告**

休　憩

14:20～15:20

一般演題 3

座長：**岡本 日出数**（医療法人健仁会 益子腎臓内科透析クリニック）
黒澤　明（医療法人さくら さくら記念病院）

15:00

15:20～15:30 **閉会挨拶・BPA表彰**

10:00 ～ 15:20 **企業展示**

第53回埼玉透析医学会学術集会
プログラム

令和7年12月7日㊐

9時30分 開場　10時00分 開会

開会挨拶　10：00～10：10

会　長：岡田 浩一（埼玉医科大学病院 腎臓内科）
大会長：中川 芳彦（社会医療法人社団 新都市医療研究会〔関越〕会 関越病院）

大会長講演　10：10～10：50

座長：岡田 浩一（埼玉医科大学病院 腎臓内科）

外来で完結させるバスキュラーアクセス手術をめざして

中川 芳彦（社会医療法人社団 新都市医療研究会〔関越〕会 関越病院）

一般演題1　10：50～11：30

座長：塚本 功（埼玉医科大学国際医療センター 臨床工学部）
島崎 玲子（医療法人さくら さくら記念病院）

O1-1　当院の透析患者の下肢病変への取り組み

医療法人さくら さくら記念病院 血液浄化部　飯塚 由圭 他

O1-2　シャント外来業務における臨床工学技士の取り組みと教育体制

社会医療法人社団 新都市医療研究会〔関越〕会 関越病院 臨床工学科　髙澤 雅美 他

O1-3　当センターにおける透析装置洗浄剤の誤混合防止に対する取り組み

自治医科大学附属さいたま医療センター 臨床工学部　谷中田 佳昭 他

O1-4　肝炎ウイルス定期採血体制の見直しと実践
―肝炎コーディネーターの取り組み―

社会医療法人社団 新都市医療研究会〔関越〕会 関越病院 看護部　清水 明子 他

一般演題2　11：30～12：10

座長：安藤 勝信（練馬光が丘病院 臨床工学室）
齋藤 翔太（シャローム病院 臨床工学科）

O2-1　ビタミンE固定化ヘモダイアフィルタV-TAの溶質除去性能評価

医療法人さくら 北浦和腎クリニック 血液浄化部　上島 巧 他

O2-2　メディキット社製ハッピーキャスV ProFlexの不具合とその対策について

社会医療法人社団 新都市医療研究会〔関越〕会 関越病院 臨床工学科　山下 勇貴 他

O2-3　低血流条件で安全に継続でき、創部の改善につながったレオカーナの一例

埼玉医科大学病院 臨床工学部　鳴海 敏行 他

O2-4　過酢酸系洗浄剤ステラケアCA変更による長期使用透析液供給システムの
バイオフィルム分解効果
―洗浄剤変更を契機としたコンソール機器管理体制の評価―

医療法人さくら 鶴瀬腎クリニック 血液浄化部　小島 優和 他

休　憩　12：10～12：20

ランチョンセミナー　12：20～13：20　（共催：ノーベルファーマ株式会社／株式会社メディセオ）

座長：池田 直史（さやま腎クリニック）

CKD症例の栄養学的諸問題と亜鉛の果たす役割について

大河原 晋（自治医科大学附属さいたま医療センター 腎臓内科／透析部）

休　憩　13：20～13：30

埼玉透析医学会総会　13：30～14：00

会　長：岡田 浩一（埼玉医科大学病院 腎臓内科）
事務局：友利 浩司（埼玉医科大学病院 腎臓内科）

埼玉腎不全看護研究会の報告　14：00～14：10

休　憩　14：10～14：20

一般演題3　14：20～15：20

座長：岡本 日出数（医療法人健仁会 益子腎臓内科透析クリニック）
黒澤 明（医療法人さくら さくら記念病院）

O3-1　第3回災害時の透析医療確保に関する広域関東圏机上訓練の報告

埼玉県透析医会　雨宮 守正

O3-2　透析患者のセレン欠乏症とその臨床的意義

防衛医科大学校病院 腎臓内分泌代謝内科　水口 斉 他

O3-3　右尺骨動脈分枝の出血に対する動脈塞栓術によりシャント血流を温存し得た1例

自治医科大学附属さいたま医療センター 腎臓内科　岡本 航 他

O3-4　当院血液透析患者におけるロキサデュスタットによる中枢性甲状腺機能低下症の現況

新都市医療研究会 関越病院 透析科　戸田 直裕 他

O3-5　MPO-ANCA 関連急速進行性糸球体腎炎の治療経過中に
Goodpasture 症候群を併発し救命し得た1例

埼玉医科大学病院 腎臓内科　小原 祥 他

O3-6　血液透析患者における特発性腎出血の臨床的検討

自治医科大学附属さいたま医療センター 腎臓内科　鈴木 萌香 他

閉会挨拶・BPA 表彰　15：20～15：30

大会長：中川 芳彦（社会医療法人社団 新都市医療研究会〔関越〕会 関越病院）

大会長演題

一 般 演 題

埼玉透析医学会 会誌

発　行　日：2025年11月13日

発　　行：埼玉透析医学会

発　行　人：岡田 浩一

編　　集：埼玉透析医学会 事務局

事　務　局：埼玉医科大学病院 腎臓内科
〒350-0495　埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷38
TEL：049-276-1611　FAX：049-295-7338
URL：http://www.ssdt.jp/
E-mail：jinnai@saitama-med.ac.jp

編集責任者：友利 浩司

編 集 委 員：吉田 雅毅、鳴海 敏行、伊佐 慎太郎

出　　版：株式会社セカンド
〒862-0950 熊本市中央区水前寺4-39-11 ヤマウチビル1F
TEL：096-382-7793　FAX：096-386-2025

定価：2,000円＋税